

小川幼稚園で  
親子ふれあいコンサート

生の音楽を保護者とともに聴いてもらおうと7月1日、小川幼稚園で親子ふれあいコンサートが開催され、児童と保護者約100人が参加しました。

講師は埼玉県在住の山崎みさをさん、真理子さん親子で、童謡を歌い始めると児童たちは手拍子を取り、一緒に歌っていました。

コンサート終了後は山崎みさを先生の講演会を開催。自分の歩んできた経験を基に「子どもに夢を持たせ、好きな道を見つけてほしい」と子育ての最終目的を話していました。



小川土地改良区  
第1回総代会

8土地改良区が合併し、今年4月から新たなスタートを切った小川土地改良区は7月6日、小川総合福祉センターで約60人が出席して第1回総代会を開催しました。

佐藤勉理事長は「食糧をつかさどるのが土地改良区であり、組合員一人ひとりが豊かな農業をやっていけるよう、土地改良区の果たす役割は大きい」とあいさつ。平成19年度事業報告や収支決算、平成20年度事業計画(案)などが審議され、すべて可決されました。



国道293号馬頭バイパス  
開通式

国道293号馬頭バイパスが一部供用開始となる7月8日、バイパス東側起点で開通式が行われました。

馬頭バイパスは延長が3800m。このうち平成17年度から整備してきた250mが今回供用開始となりました。

川崎和郎町長は「危険箇所が解消され、地域の安心安全が確立される。人や物が交流し、地域の活性化につながるものと確信している」などとあいさつ。交通安全を祈願し、テープカット後、通り初めを行い、完成を祝いました。



県民バスで窯業技術  
センターと県庁を見学

県の施設を見る県民バスが7月3日実施され、那珂川町、那須烏山市、高根沢町の県民37名が参加しました。

窯業技術センター(益子町)では、若い研修生が伝統技能の継承に励む姿を見学。ここを卒業した研修生には、小砂焼の窯元で働く方もいると説明を受けました。また、今年1月に開庁した県庁では、普段入ることの出来ない危機管理センターの最新鋭設備や議場を見学しました。次回は10月に実施しますので、ぜひご参加ください。



南那須支部消防操法大会

大桶運動公園で7月6日、第14回消防協会南那須支部消防操法大会が開催され、当町から小型ポンプ操法の部で第1分団第2部(室町)、第8分団第3部(浄法寺・梅曾)、ポンプ車操法の部で第2分団第2部(矢又)、第5分団第2部(松野)の計4チームが出場しました。

大金市美支部長から「3ヵ月にわたる練習の成果を遺憾なく発揮してほしい」とあいさつ。第5分団第2部(松野)の中津原保班長が選手宣誓をし、熱戦が繰り広げられました。



小川地区で山車引き

7月13日、小川地区で地元保存会主催の山車巡行が行われました。



小川公民館で行われた出発式では、和泉實保存会長が「町民の皆さんの力で盛り上げ、地元の文化と伝統の保存に尽くしたい。祭りの勢いでこの暑さを吹き飛ばしましよ」とあいさつ。山車巡行に先立ち、まほろば子ども太鼓が披露された後、大人や子どもたちに引かれた山車2台が出発し、お囃子の太鼓と笛の音が響きわたり、祭りは大いに賑わいました。

第58回

塩那少年野球大会

小川小学校同窓会主催による第58回塩那少年野球大会が7月19日、20日の2日間、小川小学校ほか2会場で町内外の16チームが参加して開催されました。

開会式では、佐藤吉男大会会長が「今までの練習の成果を発揮できるよう、選手諸君の健闘を祈ります」とあいさつ。馬頭クラブの小高真徳主将が選手宣誓をすると、各会場では熱戦が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 佐良土JBC
- 準優勝 こぶしフェニックス
- 第三位 氏家中央クラブ
- 第三位 烏山クラブ



馬頭高校生が

町内各施設で清掃活動

7月23日、馬頭高校1年生85人が中心となって、馬頭広重美術館とふれあい橋、うぐいす工房の3カ所で行った美化活動が実施されました。

町の障害者福祉作業施設のうぐいす工房では、生徒たちが除草作業のほか、窓ふきを実施。同施設を管理するNPO法人ぼらーれの皆さんは「普段は手の届かない窓もきれいになり、大変助かりました」と喜んでいました。

生徒たちは、夏休みを返上してこの活動に参加し、額に汗を流しながら、黙々と作業を行っていました。



那須ダイワ

鮎釣り大会



夏の恒例行事となった第4回那須ダイワ鮎釣り大会が7月12日、箒川合流地点から高瀬のヤナまでを釣り区域とし、約150人が参加して開催されました。

表彰式が始まるまでの間、新那珂橋上流地点で「那須小川まほろば太鼓」の力強い演奏があり、参加者からさかんに拍手を浴びていました。

表彰式は川崎和郎町長が「那珂川町は自然豊かな人情味あふれる、すばらしい町です。これからも町活性化のため、ぜひ来町いただきたい」などとあいさつ。28匹釣った会津若松市の成田頼弘さんに町長賞が手渡されました。



薬利小で

「人権の花」観察会

薬利小学校では、6月にサルビアやマリーゴールドの苗を植え、咲きそろった7月16日、観察会が行われました。

「人権の花」は小学生の時から人権感覚を培ってもらおうと県人権啓発活動ネットワーク協議会から薬利小学校へ贈られたものです。

観察会には町の人権擁護委員が学校を訪問し、4年生から6年生の栽培委員から、花の管理等について話を聞きました。大金進人権擁護委員は「草花に対する思いやりと同じように周りの人にもやさしい思いやりを」と話していました。

